

市立武蔵野会館

第61号

あいスポーツフレズ

発行元 市立武蔵野会館運営協議会
 責任者 会長 藤田浩行
 事務局 昭島市市民部生活コミュニティ課
 042-544-5111 (代表)

CONTENTS

P1～P3 総会報告

P4 スマホセミナー開催報告、新任役員紹介、
会館まつり準備状況報告

第18回 定期総会が開催されました

令和5年5月21日午後3時から、武蔵野会館において武蔵野会館運営協議会第18回定期総会が、臼井市長はじめ、4名のご来賓のご臨席と27名の運営協議会構成委員の出席のもと4年ぶりに開催されました。

議事は、岸事務局長の司会で、副会長の開会の言葉で始まり、会長挨拶、資格審査と続き、議長に、むさしの自治会の宇野達朗氏、議事録署名人に日の出自治会の山口節子氏を選出して、議案の報告、審議に入りました。

議案は、令和4年度活動報告、決算報告、監査報告に続き、令和5年度活動計画案、予算案、役員改選案、会則改正案と続き、皆様のご承認をいただきました。次に、運営協議会のために尽力され、退任されました5名の方々（三沢俊行さん、荒井真一さん、福田協司さん、青山敦司さん、望月進次さん）に感謝状の贈呈が行われました。続いて令和4年度にて退任される座間顧問とご来賓の臼井市長にご挨拶をいただき、ご来賓の紹介、閉会の言葉で終了しました。

なお、交流会はコロナ感染防止の為、中止しました。



藤田 会長

今協議会が抱える一番の問題は役員不足です。新しい人に役員になっていただく活動が今まで以上に必要となります。このため積極的な広報活動を行い活動内容や成果を地域の方に知っていただくこと、祭りなどの活動を通じて、役員の人柄を知っていただき、賛同いただける方に構成員や役員になっていただくことで、協力者を増やして行ければと考えています。



臼井 市長

コロナで失われた3,4年を取り戻すことは大変ですが皆さんの熱意が伝われば回復するスピードは早くなると思います。燃料費や物価の高騰が続いていますが、昭島市としても地方創生臨時交付金を使い上下水道基本料金の減免を6月まで実施、高齢者等へのワクチン接種も引き続き対応します。ウィズコロナの時代です。昭島に住んでよかったと思える活動を地域の皆さんで仲良く楽しく進めていこうではありませんか！



座間 顧問

会館設立当初の話で退任の挨拶とさせていただきたいと思います。市は総合基本計画でコミュニティづくりを市民の目線ですすめるとし平成12年にコミュニティ課を発足、地域にふさわしい会館を作ったらどうかと市から協議を受けました。平成15年に準備会を発足、平成17年に会館設立と同時に協議会活動がスタートしました。市民目線での活動という初心に帰り新しい活動を皆さんで検討し進めてほしいと思います。

第18回定期総会

令和4年度活動報告

1. 事務局・総務

- ①第17回定期総会
感染拡大懸念から対面での開催を中止し、書面議決としました。
- ②定例役員会
毎月第2水曜日、19時から開催し会館運営・協議会の行事等の運営について協議しました。
- ③ロッカー増設
増設の要望があり協議会の補助金で大きめのロッカーを購入、設置しました。抽選は3月に増設分を含め会館内で開催しました。
- ④会館消防訓練
コロナ禍のため実施することは出来ませんでした。
- ⑤市立武蔵野会館の保守・清掃活動
コロナ禍の為、協議会構成員有志に呼び掛ける実施はせず、その都度管理員が対応できるようにしました。
- ⑥集会室の移動壁の不具合
集会室2と3の仕切りは開放したままで、集会室1と2の仕切りは閉じたままで使用することにしました。集会室3の雨漏り、学習室3と音楽室のエアコン故障は、令和5年6月に修繕予定です。
- ⑦会館管理員の契約更新
異動がありませんでしたので、4名とも雇用契約を更新しました。
- ⑧20周年記念行事予算
市と相談し今年度の積立金として補助金から10万円支出することにしました。

2. 安全まちづくり委員会

- ①青パト運行パトロール
4月より青パト運転はほぼ従来通りに巡回出来ました。15ブロック内自治会、つつじが丘まちづくり昭島北の有志20名で実施していましたが3月末の運転協力者が17名となりました。
- ②市、警察、青パト運転協力者との連絡会
3年ぶりに青パト運転での注意事項および実施事項等について講義を頂きました。

3. 美しい街づくり委員会

- ①美化・マナーアップ・キャンペーン
コロナ感染拡大の影響により、9月、3月の行事は中止にしました。
- ②武蔵野小学校通学路の花壇づくり
5月、10月にコロナ禍の中でも花の引き抜きと土の掘り起こし、6月と11月は協議会役員・アダプト会員・武蔵野小学校の3年生が中心となり花植えを実施しました。

また、3月11日に通学路の草取りを行いました。

- ③市立武蔵野会館敷地内の花壇づくり
6月と11月に花壇づくりを実施しました。

4. 心と身体の健康づくり委員会

- ①第一回「スマホ教室」
3月19日に武蔵野会館学習室1にて開催しました。武藤一利様に講師をお願いし、約10名の参加がありました。

5. 防災委員会

- ①瑞雲中学生徒と連携した防災訓練
雨天のため初期消火訓練、応急救護訓練、通報訓練の3つに絞って実施しました。
- ②東京防災学習セミナー
動画配信による防災学習セミナーを行いました。「過去の災害に学ぶ」とのテーマで、自助、共助の大切さ、日頃の声掛け、在宅避難への見直し、安否確認への再認識など色々なことを学びました。

6. 会館まつり実行委員会

集会室や控室の3密回避が難しいため、3年続けて中止とすることを決定しました。

7. 広報活動

あいスポットプレスにてコロナ禍で開催されたお祭りや、会館施設の紹介、問題についての対応報告などを中心に広報しました。またバックナンバーを、協議会ホームページで閲覧できるようにしました。

決算報告・監査報告

報告通り承認されました。

令和5年度活動計画

令和5年度は、次の事項を重点的に取り組み、活動を実施してまいります。構成員、関係団体の皆様には、引き続きご理解、ご協力を賜ります様よろしくお願い申し上げます。

1. 地域課題解決に向けた活動

- ①活動の見直し、活動方針の決定
- ②各委員会活動、会館運営上の問題点把握、共有、対策検討
- ③活動実施後の、問題点、改善点の記録・共有、次回実施計画への反映
- ④コロナ感染者数、市の方針、感染防止対策実施可否などについて見極めた上での活動実施判断
- ⑤活動参加者の募集
- ⑥関係団体、機関との協力、連携

2. 市立武蔵野会館の運営

- ①会館施設、設備等不具合の把握、市への報告、修理等日程確認、共有、修理日等未定事項に関する暫定対策の提案、実施（市と共同）
- ②管理員業務の問題点把握、改善検討、標準化、管理マニュアルへの反映（市と共同）
- ③会館利用者の会館へのニーズ、要望事項把握、対策検討（市と共同）

3. 広報活動

- ①会館行事および関連事項の予定連絡、完了報告
- ②各委員会活動の紹介、成果報告
- ③15ブロック自治会、近隣自治会の活動内容紹介
- ④委員会活動参加者の募集
- ⑤会館設備不具合状況、暫定対策、修理予定・完了報告

4. 事務局・総務、各委員会の活動計画

4-1 事務局・総務

- ①予算項目の配分調整、計画的・効率的な予算執行
- ②会館の保守・点検・整備・整頓状況の確認、実施、市への報告
- ③会館の消防訓練の実施（AED等の訓練も含む）
- ④管理員との連携と打合せの実施（市の関係職員との顔合わせ会や研修等）
- ⑤市および関係団体との活動連携
- ⑥地域健康体操等・ボランティア利用団体への会場確保の協力
- ⑦事務局業務見直し、役割分担推進
- ⑧会館まつり実行委員会立ち上げ準備、日程計画
- ⑨設立20周年記念事業の計画立案

4-2 安全まちづくり委員会

- ①警察交通担当に依頼し青パト運転者に講習会を実施、事故防止を図る。
- ②青パト運転者の募集、勧誘
- ③青パト運転者・市・警察との連絡会開催

4-3 美しい街づくり委員会

- ①美化・マナーアップ・キャンペーンの実施（構成員への協力要請）
- ②武蔵野通り（武蔵野小学校通学路・市道11号）並びに武蔵野会館の花壇植栽と管理
- ③アダプト登録団体設立の呼びかけ

4-4 心と体の健康づくり委員会

第一回「スマホ教室」参加者の感想や希望などを踏まえ種々のテーマでの講習会実施

4-5 防災委員会

- ①武蔵野会館利用者を含めた避難訓練等の実施
- ②東京都発行の「東京防災」を利用した講演会、台風等の風水害に対する講演会の実施
- ③市防災安全課と協力し、市立会館としての避難所運営に関する広報活動実施

4-6 会館まつり実行委員会

- ①11月3日の開催に向け実行委員長を早い時期に選任し実行委員会を立ち上げます。
- ②協議会で作成しました「武蔵野会館まつりコロナ感染拡大防止ガイドライン」につき理解を頂くように努めます。
- ③コロナ禍で開催する問題点、懸念点に対する対策を実施します。
- ④食中毒防止の注意点について立川保健所に確認した内容を出店予定者に周知していきます。

令和5年度予算、役員改選、会則改正

提案通り承認されました。

令和5年度武蔵野会館運営協議会役員			
役職名	氏名	担当	備考
会長	藤田 浩行	総括	留任
副会長	岩永 正和	会長代行 防災	新任
副会長	山内 工	安全	役職変更
副会長	山口 義春	美しい	留任
副会長	布施 正	健康	留任
副会長	古屋 俊美	防災	留任
事務局長	岸 昭次	事務局	留任
副事務局長	三浦 行夫	事務局	新任
会計	長谷川 京子	経理	留任
総務	田副 彰三	健康	新任
総務	大槻 修久	安全	役職変更
監事	菅野 常三	会計監査	留任
監事	久保 真由美	会計監査	役職変更
顧問	藤原 国広	会長指名	留任

安全：安全まちづくり委員会 美しい：美しい街づくり委員会
健康：心と体の健康づくり委員会 防災：防災委員会

第1回スマホセミナーを開催しました

3月19日午前10時より、武蔵野会館学習室1にて第1回スマホセミナーを開催しました。本セミナーは高齢化社会において避けて通れない認知症予防を目的に心と体の健康づくり委員会（布施正委員長）が企画、コロナ感染者が終息に至っておらず三密防止の観点から協議会役員が自治会員に個別にお声かけをして参加人数を制限する形で開催しました。

講師は武藤一利さん（中神北口商店会）にお願いしました。冒頭、本セミナーのねらいは、ここ数年間自己流である程度スマホ使ってきた方が、スマホを知り、使う目的を見つけること、との説明がありました。



講師 武藤一利氏

- 知っておきたいこと
スマホの種類（iPhone、Android）、OS、アプリ、アカウントなど。
- スマホを使う上での注意事項
スマホを紛失したときに他人に中身を見られないようにパスワード等を入力した後に使えるようにすること。
アプリは課金されるものもあるので使用する前に確認すること。
- 便利な使い方
地図連携電話帳アプリを使用すると地図上に住所位置を表示できる。
ホーム画面で画面の上から下へスライドすると受信した情報を時系列で見ることができる。また、iPhoneでは、画面の下から上へスライドすると閲覧した画面の一覧が表示できる。



セミナー会場の様子

このほか覚えておいた方がよい機能や操作などをご紹介いただきました。

心と体の健康づくり委員会では、参加者の感想、意見を参考に、23年度も様々なテーマでセミナーを予定していますのでご期待ください。

4年ぶりの会館まつり開催に向けて準備を進めています

協議会では11月3日の武蔵野会館まつり開催に向けて昨年11月から準備を進めてまいりました。4年ぶりの開催になること、コロナ禍での開催が予想されることから、問題点や懸念点への対応策、コロナ感染防止対策ガイドライン、まつり中止判断基準を作成しました。開催時期の状況に合わせ内容の見直しを予定しています。

5月下旬から具体的な内容の検討、準備に入りました。従来の出展・出演団体、個人に参加条件等につき説明し参加希望等につき確認させていただきます。協議会役員減少の折、構成団体、構成員および15ブロック自治会員へ実行委員をお願いする可能性もありますので、よろしくお願い致します。

■ 新任役員紹介

第18回定期総会において14名の役員が選出されました。このうち8名は留任、3名が役職変更、次の3名は新任です。



岩永正和さん
副会長（会長代行）
第15ブロック長
ブルーミング自治会所属



三浦行夫さん
副事務局長
バーデン自治会所属



田副彰三さん
総務
文化自治会所属

武蔵野会館運営協議会活動日誌

4月

29日 令和4年度決算・事業監査

5月

7日 第15ブロック定期総会（書面）
10日 5月定例役員会
14日 あきしま・街づくり市民会議・なががみ定期総会
21日 第18回定期総会
25日 武蔵野小地区委員会定期総会（書面）

6月

2日 武蔵野通り花壇整備（引抜き）
8日 武蔵野通り花壇整備（花植え）
14日 定例役員会
あいスポットプレス61号発行